



清水っ子

2024年10月11日

校訓「強く伸びよ 夢も育てよ 清水っ子」

令和6年度前期の終了です

4月4日、清水小学校創立150周年であるメモリアルな令和6年度の前期がスタートし、早半年が経ちました。前期の登校日は109日ありましたが、あっという間に感じられます。「幸せいっぱい清水小」であるために全校のみんなのために頑張る6年生のリーダーシップの素晴らしさ、全員が4月に比べ「ぐんのび」したこと、全校児童の創立150周年式典で感謝やこれからも頑張ろうという気持ちを精一杯表現する姿等々、嬉しかったこと、感動したことがたくさんありました。また、大きな怪我や事故がなく、何より大切な命を守り、安心安全な前期であったことにほっとしています。これも、ご家族の皆様、地域の皆様に支えられてのことと心から感謝申し上げます。

さて、今日お渡しした前期の通知表には、お子さんの前期の学習や生活の様子について記入しています。ぜひお子さんと一緒にご覧になり、前期の「どんチャレ」について褒めてあげてください。また、後期への意欲につながるようなアドバイスもお願いします。

後期は、17日(木)からスタートします。5日間の短い秋季休業ですが、心身共にリフレッシュし元気いっぱい後期をスタートできることを願っています。

……前期を振り返った子どもたちの作文を紹介します……

ぜんきを ふりかえて 1ねん ○○○○○○○○
4月に、1ねんせいのみんなと「あかるく・かしこく・たくましく」の三つのめあてをきめました。ぼくは、そのめあてにおかって、まい日どんちゃれしてきました。

一つ目は、あかるくのめあて「げんきなあいさつ」です。ぼくは、とうこうちゅうに、しらないおじいさんやおばあさんにも、大きなこえでげんきにあいさつができました。学校でも、先生やともだちにすすんであいさつをしました。あいさつをするとげんきが出てくるので、これからもつづけたいです。

二つ目は、かしこくのめあて「よくはなしをきくこと」です。ぼくは、先生やともだちがはなしをしているときに、しせいを正して、目とみみでよくきくことをがんばりました。ともだちも、ぼくのはなしをよくきいてくれたので、うれしかったです。

三つ目は、たくましくのめあて「さいごまでがんばること」です。ぼくは、7月から、ひとりべんきょうノートをまい日がんばっています。とくにたしぎんのけいさんがすきで、正しくていねいにやっています。これからもっといろいろなべんきょうをやりたいです。めあてにおかってちゃれんじするのは、とても きもちがいいです。こうきもあたらしいめあてにおかって、どんちゃれして、ぐんのびできるようにしたいです。



前期をふりかえて 3年 ○○○○
私が決めたどんチャレ目ひょうの一つは、「1日5人にすすんであいさつをする。」でした。目ひょうは、たっせいできたと思います。

わたしは、登校はんの人や地いきの人に、明るくえ顔で元気にあいさつをしました。あいさつをすると、明るい気持ちになりました。相手は、え顔であいさつをかえてくれました。時々わたしの声がとどかなくて、2回言うときがあったので、今度からは相手に1回でとどくようにしたいです。

もう一つ自分でがんばったと思うことは、コスモスミュージックの金管バンドです。チューバがふけるようになって、楽ふも読めるようになりました。チューバは金管の中で一番大きな楽器です。大きいので、たくさんいきを使います。さいしょはなかなか楽ふのとおりに音が出せなかったけれど、れんしゅうをたくさんしてみんなと合そうができるようになりました。今は新しい曲をれんしゅうしています。12月の学習発表会できいてもらうために、たくさん練習をしてみんなにきれいな音をきかせたいです。

後期は、どんちゃれの目ひょうにしている「字をていねいに書くこと」をがんばりたいです。読む相手がいる時は特に、相手のことを考えて、読みやすい字を心がけてていねいに書くようにがんばりたいと思います。3年生も半分終わりました。前しががんばったあいさつや金管バンドはこれからも続けたいです。そしてしっかりした4年生をみざして、後きもがんばります。



前期にがんばったこと 4年 ○○○

前期に特にがんばったことが三つあります。

一つ目は、今年から参加している委員会活動です。私は、あいさつあふれる学校にしたいとキラハピスマイル委員会に入りました。げんかん前に立って、元気にあいさつをしました。ふだんから、相手より先に明るくあいさつすることを心がけました。あいさついっぱい为学校になるように、これからも進んで先にあいさつをしたいです。

二つ目は、地区民体育祭です。初めて地域の人と一緒に行われた運動会に参加しました。みんなとゴールに向かって力いっぱい走り切ることができました。パン食い競走は、なかなかパンにかじりつけず四位になってしまったけどとても楽しかったです。三世代リレーでは、いとこと一緒に走りました。とてもいい思い出になり、前よりも仲良くなることができました。陸上部に入って練習したことも大きな力になったと思います。

三つ目は、総合的学習の時間に取り組んだ福祉の学習です。視覚障害者・車いす・お年寄りの経験をしたり、認知症や盲導犬について学習したりしました。特に、印象に残っているのは視覚障害について学んだことです。視覚障害は何も見えない全盲ばかりではなく、一部が見えない弱視というのがあることを知りました。音を頼りにボールを打ち合うサウンドテーブルテニスというスポーツがあることを知り、運動を楽しんだり、体を鍛えたりしていることがわかりました。



様々な学習や体験をして、成長できたことを感じる4年の前期でした。これからもがんばりたいです。

第2回児童総会



10日の午前、児童会テーマ「わき出す元気さわやか笑顔、幸せいっぱい清水っ子」達成に向けた前期の活動について価値付け、更により児童会にするため意見交流をする、児童総会を開きました。

前期にがんばったこと 5年 ○○○○

わたしが、前期にがんばったことは二つあります。

一つ目は委員会です。総会に向けての準備や貸し出し当番、読み聞かせなどを上手できていたところです。たまに忘れる時もありましたが、みんなで力を合わせて文章を考えたり、交互に貸し出し当番したり、読んだりすることができました。これからも忘れないように気を付けながら続けていきたいと思っています。

二つ目は、国語と算数のパワーアップテストです。国語のテストは範囲をたくさん練習したけれど、百点は2回しか取れませんでした。算数のテストも同じく百点を2回しか取れませんでした。四回とも百点を取ることはなかなか難しいことだと感じました。さらにていねいにれん習をくり返して、もっとたくさん百点をとれるようにしたいです。

後期頑張りたいことは、黒土神楽と学習発表会です。黒土神楽は、先輩たちが引き継いでくれた神楽です。今度は、私たちがリーダーとして頑張る番になるので、声を大きくしたり、ふりを大きくしたりなど、さらに工夫してよりよい演舞にしたいと思います。これからも後輩たちに引き継いでいってほしいと思います。学習発表会では、お客さんたちの目の前で発表をしたりダンスをしたりするので緊張しないか心配になりますが、練習をたくさんがんばって、本番では上手にできるようにしようと思います。

ドリーム米脱穀!



10日の午後は、爽やかな秋晴れのもと、5、6年生が田んぼの先生〇〇さん、脱穀ボランティアの皆さんと一緒に脱穀作業をしました。この後、寺田さんに、乾燥、粳すり、精米をしていただき、子どもたちが心待ちにしている白米となります。

前期パワーアップテストの表彰がありました

☆前期満点賞(4回全部満点賞)

☆前期合格賞(4回合格賞が満点賞)

☆前期努力賞(4回の合計点340点以上)



中仙地区園小中連携活動「秋桜プロジェクト」で植えた秋桜がこんなに美しく咲いています。(清水小学校ホームページでカラー版がご覧になれます。)
「清水っ子広場」がパッと華やぎ、清水っ子前期の頑張りを称えているようです。